

## 第52回 兵庫大学大学祭「聚萌祭」開催

「The sky is the limit～果てしないその未来(さき)へ～」

第52回兵庫大学大学祭「<sup>しゅうほうさい</sup>聚萌祭」が11月12日、13日の両日開催されました。2日間とも天候に恵まれ、来場者、学生、スタッフ…と、活気に溢れた大学祭となりました。

今年のテーマは「The sky is the limit～果てしないその未来(さき)へ～」です。このテーマには1人ひとりの可能性を信じて、何事も諦めずにチャレンジしていこうという意味が込められています。

大学祭実行委員長の伊福大樹さん(生涯福祉学部社会福祉学科3年生)は次のように語ってくれました。「今年の目玉はアーティストライブで、プロの方のコンサートです。昨年はお笑い芸人だったのですが、今年はアーティストの方をお呼びしました。実行委員の中で第二企画部という部門があり、そこで予算を考えながら出演者を決めています。私たちの好みだけではなく、学生や地域の方々の要望をお聞きしながら皆さん楽しんでいただけるような「聚萌祭」を目指しています。できるだけ地域の方々の意見に添えるようにしています。というのも、兵庫大学は地域とのつながりを大切にしているからです。実行委員は32人いて、私たち大学祭実行委員の学生は、大学祭だけではなく、地域のボランティア活動にも積極的に参加しており、それはある意味で伝統になっています。」

学内で模擬店を出していただく交渉をはじめ、人とかかわりや電話対応なども、「大学祭を通じて自分自身も成長させていただいています。」とのことでした。



伊福大樹さん

## 「かがわ人形劇フェスティバル2016」が人気を呼ぶ

「<sup>しゅうほうさい</sup>聚萌祭」(1日目)は、中庭イベントステージで朝10時からオープニングで幕を開けました。続いて神戸国際中学校・高等学校ダンス部パフォーマンスへ。ダンスは元気いっぱい、観客の注目を集めました。続いて男装女装コンテストでは笑いを誘い楽しませてくれました。さらに兵庫大学吹奏楽部のステージはさすがにハイレベル。実力派がそろいました。吹奏楽部は吹奏楽にしては少人数のバンドですが、創意工夫をして日々練習に励み、成果を発揮しました。次に兵庫大学附属須磨ノ浦高等学校吹奏楽部とコラボ演奏。被り物を身に着けた大学祭らしい華やかな舞台となり、会場を沸かせました。

午後からは兵庫大学附属須磨ノ浦高等学校のダンス部パフォーマンス。キレのあるダンスは魅力たっぷり、息のあった踊りは若さが弾け、観客の目を奪うほどでした。また、両日行われた「かがわ人形劇フェスティバル 2016」も人気を呼び、大学で10年も続く珍しい人形劇サークル「わくわくさんのポケット」の他、「人形劇団わにこ」「人形劇だん大福」「ピエロクーク座」「人形劇団クラルテ」といった複数の人形劇団が参加した楽しいフェスティバルとなり、大人も子どもたちもワクワクする内容でした。

2日目も内容盛りだくさんで、「兵大踊って祭り」はよさこい祭り。踊り手の魂の結晶で、迫力満点の演舞となりました。そして2日目の注目は、体育館でのアーティストライブ、Rihwaさんのステージ。その素晴らしい歌声に拍手と歓声が沸きました。フィナーレはど〜んと「打ち上げ花火」が上がり、イベントを締めくくりました。昨年よりもグレードアップした「聚萌祭」、来年もまた楽しませてくれることでしょう。



神戸国際中学校・高等学校ダンス部



兵庫大学吹奏楽部と須磨ノ浦高校吹奏楽部とのコラボ



人形劇

## じゅずつなぎ

Graduate's NOW voice

### 人形劇サークルを立ち上げて10年、加古川を人形劇の街に



兵庫大学短期大学部 保育科 2006年度卒業生 中野 充洋 さん

保育科の2回生の時に、「わくわくさんのポケット」という人形劇サークルを私が立ち上げました。それが今年10周年を迎えて、大学で人形劇サークルが10年続くというのはすごく珍しいことで、大学祭で人形劇のお祭りをしようとなったのです。わくわくさんのポケットのOBと現役とが一体となって主催しました。私自身も卒業後も、OBとして出たり入ったり、活動もしてきましたから。もともと子どもたちが人形を見ている時の目や表情が好きで、それに魅せられたのです。今でも趣味でやっていると、時々子どもたちに見せることもあります。人形劇のテーマは「森」。森にきたイメージを持ってもらえる飾りつけを施し、子どもも大人も、ファンタジーの世界を楽しんでいただけたらと思います。

人形劇フェスティバルは全国でもいくつか開催されており、もともとの出発点は加古川を人形劇の街にしようということでした。大学に人形劇があるクラブは珍しいし、10年続いたっていうのも嬉しい。それを継続発展させていき、最終的には加古川を人形劇の街にしていきたい。加古川にはすごく頑張っておられる人形劇団の方もおられますので、その方たちと協力しながら、5年10年かかるかもしれないですけど、そういう目標を掲げています。

## 兵庫大学附属須磨ノ浦高等学校

### 希望郷いわて国体2016

平成28年10月9日～10日

岩手県北上市で行われた第71回国民体育大会で新体操部が全国4位入賞を果たしました。1日目の個人競技では個性溢れる演技で2位スタートし、2日目の団体競技では1番という試技順にも負けない力強い演技を披露しました。岡本菜穂子監督は「兵庫県代表としてプレッシャーの中、選手たちは立派に役目を果たしてくれました。」とほっとした様子で語っていました。



### 生活発表とバザー

平成28年11月3日

毎年恒例の生徒会長の開会宣言に続いて、吹奏楽部のファンファーレを皮切りに生活発表とバザーが開催されました。本校の行事を体験しようと100名を超える中学生と保護者が参加しました。また、卒業生も多数参加し、先生方・同窓生と旧交を温めました。学校祭交流事業でもある附属須磨幼稚園の先生方によるダンスありコントありのステージは大盛況で、兵庫大学と本校吹奏楽部とのコラボ演奏も生活発表に美しい花を添えてくれました。



### グアム修学旅行

平成28年11月22日～26日

2年生キャリア進学コース・介護福祉士コース201名は、11月22日から4泊5日でグアム修学旅行に行ってきました。

合同礼拝では改めて現在の平和の尊さを学び、照りつける太陽と透き通った海では各々のマリンスポーツを満喫しました。グアムの人々の温かさや異国の文化に触れ、最高の思い出になりました。



## 神戸国際中学校・高等学校

### 校外スピーチコンテストで大活躍

本年度もKIS生は校外のスピーチコンテストで輝かしい成績をおさめています。(2016年12月末現在)

- 兵庫県私立中・高連合会英語教育研究会主催  
第12回レシテーションコンテスト・スピーチコンテスト …… 中学3年 真鍋咲樹さん 2位  
高校2年 中島初香さん 2位  
高校3年 高野結衣さん 3位
- ホノルル市長杯 第46回全日本青少年英語弁論大会 …… 高校2年 大橋クリスティーンさん 3位
- 第4回全国高校生英語プレゼンテーションコンテスト …… 高校2年 大向ひなさん 本選入賞
- 第6回ノートルダム女子大学 高校生 英語スピーチコンテスト …… 高校2年 劉子卿さん 本選入賞
- 第24回薫英杯 女子中学生英語スピーチコンテスト …… 中学3年 東田若奈さん 3位
- 第37回神戸市長杯 英語と日本語によるスピーチコンテスト …… 高校2年 網歩乃佳さん 銅賞

今後の更なる活躍を期待しています。



### 国際交流の実践

平成28年10月～12月

KISでは国際交流にも力を入れています。

10月11日、台湾華盛頓高級中学の生徒35名が来校し、文化交流を行った後、中学の授業に参加しました。10月14日～11月30日、モンゴル人留学生アリウントゥール・マンダフさんが中学3年生と一緒に勉強しました。10月25日～28日、KIS生18名が、釜山国際高等学校主催の「グローバル・フォーラム」参加のため渡韓しました。世界6カ国の高校生が参加し、各校が「AI(人工知能)」についてのプレゼンテーションを英語で行いました。10月27日、フランス、エチエンヌドルブ高校の生徒10名が来校し、仏語や国際問題の授業に参加しました。11月19日～12月10日まで、高1のニュージーランド研修が実施されました。現地の大学で英・仏の語学研修を受け、1人1家庭のホームステイで生活しました。1月19日には、釜山国際高等学校の生徒が来日し、交流会を催しました。



これらの国際交流を通じて、生徒たちは異文化を身近なものと感じ、将来の自身を見つめる上でも有益な経験を得ています。